・コーディネーター：田中直人　池田典弘

パネリスト：

・宮本雅子（滋賀県立大学）

・老田智美（大和大学）

・柳原崇男（近畿大学）

・須田裕之（筑波技術大学名誉教授）

＜要旨＞

災害•高齢化•技術の進展など激動する社会情勢に伴い、生活の中で必要とする情報手段も一層多様化し高度化していくことが求められています。今日まで私たちは「五感」を活用したサイン環境デザインによって「多様性」・「地域性」に応えてきましたが、「ICT」などの技術を活用し、より一層安全で快適な移動支援や情報環境がデジタル社会の中でユニバーサルデザインの視点から、だれに対してもやさしく、それぞれの生活の場面で提供されることが期待されます。

あらためて人にやさしい情報環境とは何か、基本的な課題整理から、今後進めるべき方向性を定め、求められる方策の構築に向けて、討論したいと思います。